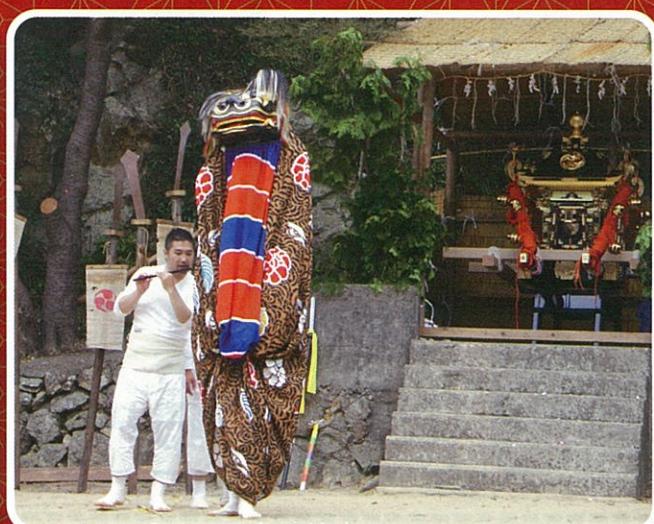


由良町

こんちは!議会です。

発行/由良町議会 発行責任者/議長 上野 諭
編集/議会広報編集委員会
〒649-1111 和歌山県日高郡由良町里1220-1
TEL.0738(65)1100 FAX.0738(65)0282

2012.11.1
NO.96



由良の家計簿 一般会計・特別会計 総額 62 億円

平成23年度一般会計 歳入歳出決算内容

歳入 37億2,643万円
歳出 35億9,840万円
1億2,803万円(黒字決算)

*内4,000万円を基金へ繰り入れへ

歳出内容内訳

1款 議会費	8,400万円
2款 総務費	4億6,146万円
3款 民生費	9億5,137万円
4款 衛生費	5億5,110万円
5款 農林水産業費	1億9,792万円
6款 商工費	5,950万円
7款 土木費	2億 223万円
8款 消防費	2億 580万円
9款 教育費	3億8,042万円
10款 災害復旧費	9,471万円
11款 公債費	4億 578万円
12款 諸支出金	411万円
13款 予備費	0円



「いつまでも お元気で」



平成23年度の決算では、教育施設の整備、公共下水道事業を中心とする都市基盤整備及び漁業集落環境整備、消防、防災対策事業などが実施されており、住みよい町づくりのために積極的に取り組まれている。第4次由良町総合計画の基本構想に基づき作成された後期基本計画に沿って、住民ニーズを的確に対応した社会資本施策の充実、地域の特色を生かした活力ある町づくりを目指して、限られた財源の有効かつ適切な活用に留意しつつ、より高い行政水準を堅持するために、創意工夫を凝らし取り組まれることを期待する。

また、今後予想される地震等の大規模災害に備え、防災体制・対策の更なる充実強化を検討されたい。

監査委員の審査意見

監査委員 神田耕一・馬場博文

歳入 37億2、643万円

滞納整理について

問

町税を滞納されている方には、どのような対応をしているのか?

答 (税務課長) 滞納されている方には、先ず「督促通知書」を送付し、税金を納入しなければ、「納税注意書」を再送付します。最終的には、「差押予告通知書」を送付します。それでも、当町で対応できない場合は、回収機構へ移管します。あくまでも、公平公正な納税をお願いしています。

23年度においては、電話催告を積極的にを行い、滞納者の方と意思疎通が出来るような形を取りました。ちなみに、23年度において、納付誓約件数は約100件で、回収機構への移管件数は10件です。

問

国保税の軽減措置についての説明を。

答 (税務課長) 世帯全体の所得および世帯の構成人員に応じて、「均等割(個人)」と「平等割(世帯)」について7・5・2割の軽減措置があります。

特別会計決算

問

国民健康保険 歳入9億4、911万円
歳出9億4、432万円

問

後期高齢者医療 歳入1億7、955万円
歳出1億7、848万円

介護保険

公共下水道事業 歳入6億5、365万円
歳出6億5、302万円

町単工事の繰越し要因は?

答 (産業建設課長) 昨年9月5日に発生した台風12号による災害などの影響が、町単工事について予算計上されました。そのうち50%近くの4000万円が繰り越されました。繰り越された要因は?

水道事業

収入2億4、594万円
支出3億6、820万円

漁業集落環境整備事業
歳入3億6、225万円
歳出3億5、989万円

公共下水道事業
歳入3億9、117万円
歳出3億8、971万円

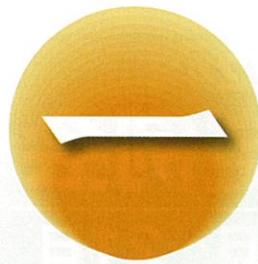
後期高齢者医療

歳入1億7、955万円
歳出1億7、848万円

介護保険

歳入6億5、365万円
歳出6億5、302万円

答 (町長) その年度に予算化した工事について限られた職員の中で、出来るだけ早く年度内に執行するよう担当課に指示しています。



問 いじめ問題に関する学級運営について
答 (教育長) 町内の小中学校のいじめの状況ですが、昨年度は、2件ありました。しかし、いじめは、どの学校でも起こります。今年度は現在までありません。
しかし、いじめは、どの学校でも起こります。今年度は現在までありません。
議のもと、アンケート調査・教育相談の実施等を各学校が取り組んでいます。

問 白崎海洋公園の今後の管理運営について
答 (町長) 平成25年3月末をもって(財)由良町観光公社を解散し、新たに地域の活性化に繋がるような指定管理制度を導入していく方向で、現在、公募をしています。

問 畑中町長の6月議会での所信表明された5つの基本方針について
答 (町長) 当地の基幹産業である農業、漁業、商工業が、高齢化や後継者不足など大変厳しい状況にあります。当町は、地産地消の促進という事で農業においては由良早生のブランド化の促進を実施、また、平成20年度に元気ゆらまちづくり協議会を設立し、都市との交流・体験型の農業漁業を目指し、修学旅行の招へいにも取り組み観光との連携を図り現在に至っています。また、本年9月から由良町产品販売協議会を設立し、由良町の产品を関西一円での販売は勿論町のPR等に努めています。それと同時に特に鳥獣害の被害が顕著であり、駆除対策にも積極的に取り組んでいます。平成23年度予算から倍増の形で予算計上し、平成24年度においても、シカ・イノシシ・サルの駆除の奨励・放生地等の樹木の伐採あるいは里山対策として、いわゆる山際の樹木の伐採を行い、イノシシ・サルが住み着きにくい環境づくりを実施し、農業者の生産意欲の減退にならないよう取り組んできました。平成21年度からトップセールスという事で、東京の市場等へ栗果場の皆さん方に向けて行っています。受け取る市場側の意識として産業と行政が一体となって取り組んでいた姿を見せる事により、产品的消費並びに販売の拡大に努力してもらつていて、少し役立ったかなあと思っています。それと同時に生産者においても町がしっかりと応援してくれています。それと同時に生産者においても町がしっかりと応援してくれています。それと同時に生産者においても町がしっかりと応援してくれています。

由良町の市場等へ栗果場の皆さん方に向けて行っています。受け取る市場側の意識として産業と行政が一体となって取り組んでいた姿を見せる事により、产品的消費並びに販売の拡大に努力してもらつていて、少し役立ったかなあと思っています。それと同時に生産者においても町がしっかりと応援してくれています。それと同時に生産者においても町がしっかりと応援してくれています。

また、本年度においては、NPO法人由良わくわく塾並びに由良わくわく塾等では、魚のブランド化という形の中で由良町のアシ・サバ・イサギ・タイについては市場でも高い評価を頂き、さらに東京の高級和食店にも提供しています。これを今後より多くの人々に知つてもらおうと東京においてPRをして行くような動きが現在ありますので、これらを大事にしたいと考えています。それと同時に農業者・漁業者・商工業の方も、こういう時代で思うように収益も上げられない現状であります。これが現状でありますので、これらを大事にしたいと考えています。

また、由良わくわく塾は漢方薬の栽培による耕作放棄地をなくしていく事業にも取り組んでいます。町行政と共に町民の皆さん方もそれぞれの目標を持つ、果敢に挑戦して頂きたいと思います。

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は4名の議員が質問に立ち、町当局の考え方を質しました。以下その内容を要約してお知らせします。(文面はすべて質問者本人の原稿によるものです。)



藤田 富三 議員

町長の5つの基本方針について

果敢に挑戦したい

交通安全に努める対策を検討します

危険箇所の道路整備を



吉田ひとみ 議員

数年前から、町内の道路整備が着々と進められ衣奈～柱間に町政運営について
問 (町長) 「衣奈～三尾川」の道路整備計画も進んでいる状況は、町民にとって大変有難い事です。今後の道路整備についてですが、「糸谷地区・白崎郵便局付近の狭いカーブ」「釣り公園～はぶかた」「江の駒～吹井」「網代地区・漁協付近」などの道路拡幅等の交通安全対策を検討願いたいと思います。

糸谷地区・郵便局付近の道路については、何年も前から議会でも質問されていました。今年度、事業費500万円の予算を計上し、用地買収をして屈曲部分だけでも拡幅をします。今後、交通安全に努める対策をしていきます。

神谷地区・釣り公園～はぶかた間の屈曲した道路については、区長からの要望を受けており、改良をしなければ事故を起こす可能性もあります。神谷～白崎海洋公園間は、海岸整備事業で歩道整備もしていますので、交通安全対策上の問題箇所の解消を県にはたまきかけています。

網代地区内のバラベント嵩上げした部分によって、行き交う車や自転車が増えずくなっている事ですが、現在、カーブミラーを設置しています。それぞれが気を付けて運転をしていきます。

本県でも「オレンジルート」として印南町、日高川町が通過予定されており、「ルート」がすれば由良町にも侵入する恐れは、十分あります。

10月末には、沖縄での本格的な配備・訓練が予定されています。オランジルートの陸揚げを強行しました。

仁坂知事も反対の意思を表明しました。町長の姿勢は、いかなるものか答弁願います。

本県町村会において、日高地方面を低空飛行訓練の飛行ルート、いわゆる「オレンジルート」に設定されている「オスプレイ」の配備計画は、絶対認められないという決議を行い、9月11日に私(日高郡町村会長)の方から日高振興局長に対して「オスプレイ」の飛行訓練の中止について、県を通じて国へ要請していただきました。よう申し入れをおこないました。

これだけ多くの被害者が苦しんでいるのに、信じられない事態です。地域の人々は、ほとんど建設反対です。署名を集めて、建設計画反対の要望書を提出しています。

由良町として、どう対応するのか?

低周波による関連は、分からぬ。訴える症状が、いわゆる風力発電の運転を止めほしい。

また、由良町の南側に連なる山々の頂きに、たくさんの風力発電施設の建設が計画されています。

これまで多くの被害者が苦しんでいます。

これだけ多くの被害者が苦しんでいるのに、信じられない事態です。地域の人々は、ほとんど建設反対です。署名を集め、建設計画反対の要望書を提出しています。



川出 純 議員

危険なオスプレイの配置撤回を

町村会で反対決議

風力発電の低周波被害

冷静な対応をお願いしたい



由良 守生 議員

オバマ米政権と野田内閣は、7月23日、元の山口県知事、岩国市長をはじめ全国の配備反対の声を無視して、山口県岩国市に「オスプレイ」の陸揚げを強行しました。

9月7日に、ジャネット・スコットが開催された「環境影響評価書」が提出された時点で、由良町長の心配は、住宅地に近いといふことです。

しかし、里地区の方の心配は、住宅地に近いといふことです。

人に対する影響は、出ると考えています。

町長は、町民の不安があると意見すべきではない

のを現在進めているところです。魚のブランド化という形の中で由良町のアシ・サバ・イサギ・タイについては市場でも高い評価を頂き、さらに東京の高級和食店にも提供しています。これを今後より多くの人々に知つてもらおうと東京においてPRをして行くような動きが現在ありますので、これらを大事にしたいと考えています。

また、由良わくわく塾は漢方薬の栽培による耕作放棄地をなくしていく事業にも取り組んでいます。町行政と共に町民の皆さん方もそれぞれの目標を持つ、果敢に挑戦して頂きたいと思います。

現在、門前の興國寺が避難場所に指定され避難訓練が実施されていますが、「小学校裏山」や「中紀バスから江の駒への向かう農免道路」など避難想定場所を何カ所も作っていくべきだと思いまので、是非、対策を。

(教育長) 距離的には遠い興國寺を避難場所と想定していますが、津波到達想定時間の30～35分以内に到着できる、避難道路(国道)が一番安全で、一時避難場所として適切ではないかと考えています。

指摘の国道から江の駒への避難場所も、臨機応变の判断でいながら、児童生徒の安全確保のためにも最善の方法をとります。学校とも検討して、避難訓練を実施していきます。

その環境に関する危惧などについて、議員の方が参加、質疑応答を行い里区民から意見が出ました。

私は自身も、また、里地区の方も自然エネルギーとしての風力発電には反対ではありません。

しかし、里地区の方の心配は、住宅地に近いといふことです。

町長は、町民の不安があると意見すべきではない

のを現在進めているところです。魚のブランド化という形の中で由良町のアシ・サバ・イサギ・タイについては市場でも高い評価を頂き、さらに東京の高級和食店にも提供しています。これを今後より多くの人々に知つてもらおうと東京においてPRをして行くような動きが現在ありますので、これらを大事にしたいと考えています。

また、由良わくわく塾は漢方薬の栽培による耕作放棄地をなくしていく事業にも取り組んでいます。町行政と共に町民の皆さん方もそれぞれの目標を持つ、果敢に挑戦して頂きたいと思います。

現在、門前の興國寺が避難場所に指定され避難訓練が実施されていますが、「小学校裏山」や「中紀バスから江の駒への向かう農免道路」など避難想定場所を何カ所も作っていくべきだと思いまので、是非、対策を。

(教育長) 距離的には遠い興國寺を避難場所と想定していますが、津波到達想定時間の30～35分以内に到着できる、避難道路(国道)が一番安全で、一時避難場所として適切ではないかと考えています。

指摘の国道から江の駒への避難場所も、臨機応变の判断でいながら、児童生徒の安全確保のためにも最善の方法をとります。学校とも検討して、避難訓練を実施していきます。

その環境に関する危惧などについて、議員の方が参加、質疑応答を行い里区民から意見が出ました。

私は自身も、また、里地区の方も自然エネルギーとしての風力発電には反対ではありません。

しかし、里地区の方の心配は、住宅地に近いといふことです。

町長は、町民の不安があると意見すべきではない

平成24年
9月定例会
9月11日~21日

平成24年度一般会計補正予算

「保育所関連」を中心とした!!

5600万円追加

総額37億2200万円に

統合保育所関連事業

5846万円

旧畠小学校校舎解体工事にかかる金額

(統合保育所予定地)

保育所統合について全員協議会を開催

説明 (副町長) 保育所統合については、平成26年4月に統合予定で進めています。運営方法は、公設民営で行い認定こども園で考えておりますが詳しい内容については、今後の課題となっています。

統合保育所については、施設整備として6月議会で3100万円余で新築設計業務地盤調査等の発注をしています。9月議会では、旧畠小の校舎解体工事等として5546万円の補正をお願いしています。

今年度中に解体を行い、本体建設工事に取り掛かり、26年3月を完成予定で進めています。

保育の基本的な考え方は、児童数に応じた必要面積を取り0歳児保育も含めて考えます。

また、白崎会館に変わる防災の拠点として、プールの跡地は駐車場として考えています。

畠地区へ保育所が移転すると、送迎が増えると心配。駐車場問題も検討しなければならない問題と思ふ。地図上で見ても、乗降場所がどれかがうが?

問 ジェイアラートとは?

全国瞬時警報システム(通信衛星と)市町村の同報系防災行政無線を利用して緊急情報を住民に瞬時に伝達するシステム

防災行政無線関係

331万円

防災士の免許奨励の考えはあるのか?

(町長) 自主防災組織等に啓発をしていく

ジェイアラートの無線の不備に対する対応策はどうなっているのか?

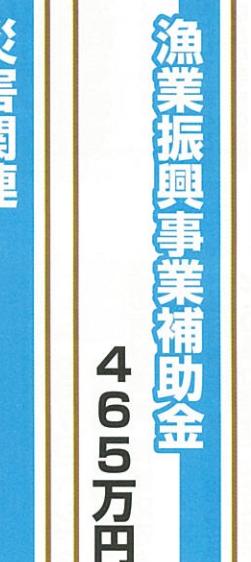
(財政班長) パスワードの設定等不備がありましたが、今は復旧しています。

防災行政無線は、聞こえづらいという苦情があるが、今後の対応はどうしていくのか?

(参考) 聞こえづらい場所については、要望があれば調査をした上で個別受信機を付けるかどうかを検討していきます。

個別受信機を高齢者やまた全世帯に付けるということは考えられないのか?

(参考) いまのところ、そういう事は考えておりません。



答 (副町長) 子ども化状況の中で、指定管理費等も含め、諸条件が整った法人があるかどうかを調査検討しています。

問 公設民営化の進みぐあいは、どのようになっていいます。

答 (副町長) 園児の安全な方法として、6mから8mくらいの間口を開けループで一方通行で検討しています。

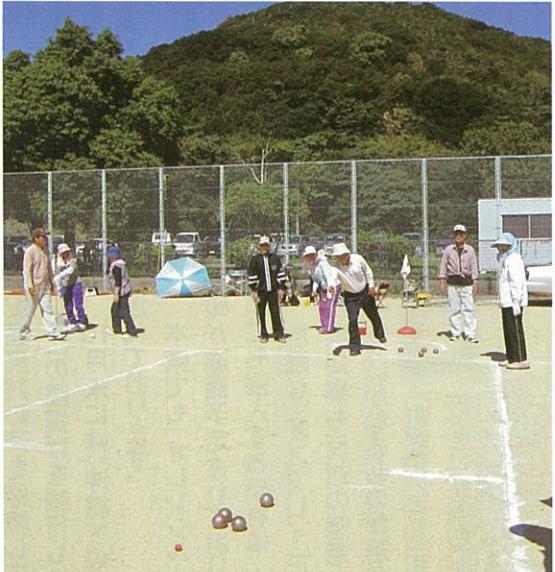
問 公設民営化の進みぐあいは、どのようになっています。

答 (副町長) 少子化状況の中で、指定管理費等も含め、子どもは、由良の宝です。一日でも早く環境のよい場所へ移動させてあげたい。

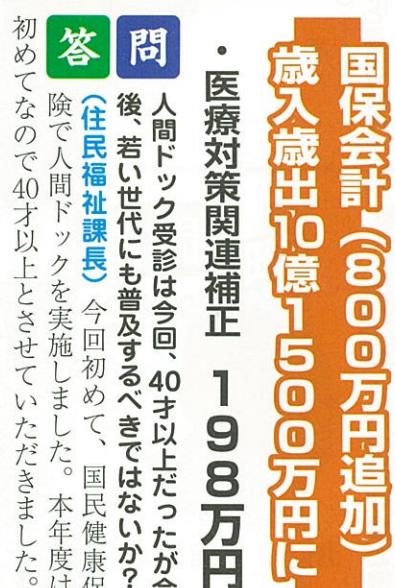
問 給食に関して、食物アレルギーの問題があると聞いていますが、どのくらい把握しているのか?

答 (住民福祉課長) 保護者アンケートを入園前に行っています。

問 (住民福祉課長) 保護者アンケートを入園前に行ない、園児の食物アレルギーについて確認しています。



健康増進にペタンク



編集後記

今回の表紙の写真は、衣奈八幡神社の祭礼風景です。今年は、5年ぶりの「唐船(とぶね)」が祭りを盛り上げました。神功皇后の伝承を由来に持つ衣奈八幡の秋祭りは、衣奈・白崎地区から神事や余興が奉納され、巫女舞や唐船を含む祭り全体が、県指定の無形民俗文化財です。

宇佐八幡神社の秋祭りを子どもの頃から見続けていた私は、初めて見た時、歴史を感じ、とても優雅な祭りだなあと実感しました。(玉)

第19回 ふれあいウォークラリー大会へ



昨年のウォークラリー大会風景

つれもていこら!

皆さんつれもていこらー

来たる11月25日(日) 場所は、衣奈地区で開催されます。

例年、たくさんのチームが参加して頂きました。県下でも「一、二」を争う大会になっています。由良町の自然や文化にふれあいながら友だち同士や家族での参加をしませんか?

「ゆうReCでべその会」の皆さんのが、美味しいカレーもふるまってくれます。今年も昨年に引き続き、「紀の国わかやま国体」のデモンストレーション事業です。

議会広報編集委員会	
委員長	神田 勉
副委員長	吉田ひとみ
中村 馬場	由良 山名
玉置 一郎	守生 森 実

●詳しい問い合わせは「教育委員会」TEL 65-1800まで